

研究課題：小児特発性ネフローゼ症候群患者の成人期の腎合併症の危険因子の検討

1. 研究の目的

小児特発性ネフローゼ症候群の患者様は成人期に慢性腎臓病や高血圧症を発症することがあります。今回、慢性腎臓病や高血圧症を発症する患者様の特徴を、診療録をもとに解析しました。成人期に慢性腎臓病や高血圧症に注意が必要な患者様の特徴をもとに、外来での診療に役立てたいと考えます。

2. 研究の方法

2003年1月から2023年12月までに当科で診断された小児特発性ネフローゼ症候群の患者様の内、最終来院時の年齢が18歳以上の患者様を対象にしました。

患者様の診療録より後方視的にデータを収集し、以下の項目を調査・検討しました。

収集する情報は、患者の性別、年齢・身長・体重、既往歴、血清クレアチニン値、蛋白尿の程度、治療内容、蛋白尿の推移、最終来院時の血圧、身長、体重です。

3. 研究機関

倫理委員会で承認された後～2025年3月31日

4. 研究に用いる資料・情報の種類

血液検査や尿検査、治療経過をカルテの記載から調べます。これらは個人情報的一切含まない形で、論文内に掲載されることがあります。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

6. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター

研究責任者：腎臓科 医員 青山 周平

研究分担者：腎臓科 科長兼副部長 藤永 周一郎

腎臓科 医長 櫻谷 浩志

腎臓科	医長	横田 俊介
腎臓科	医員	坂口 晴英
腎臓科	医員	齋藤 佳奈子

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2024年12月31日までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）
0)

研究責任者 青山周平
aoyama.shuhei@saitama-pho.jp